

報道関係各位

2026年2月10日
株式会社クロス・マーケティング

冬季オリンピックの興味度は51% 観たい競技は、フィギュアスケート、スキージャンプ、スピードスケート

—ミラノ・コルティナ冬季オリンピックに関する調査（2026年）開幕直前編—

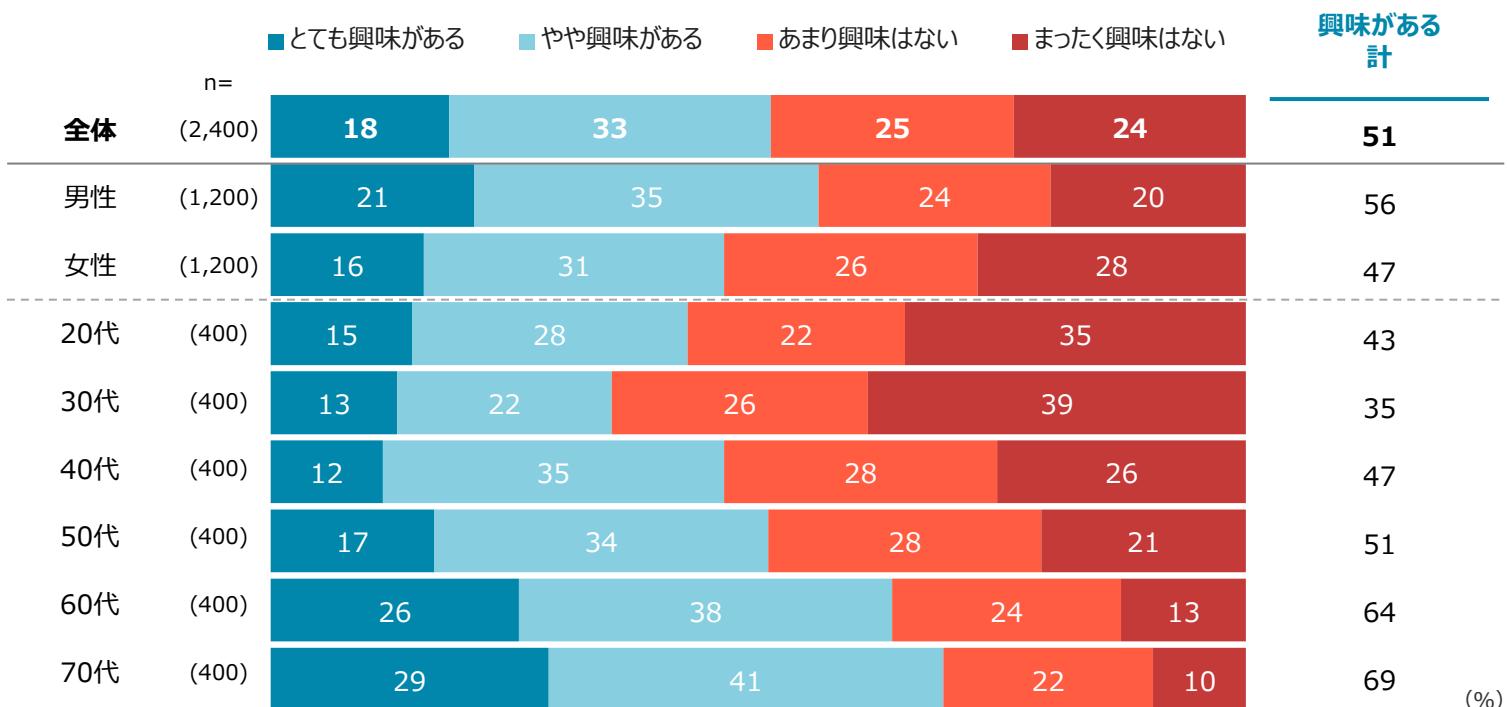
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼CEO：五十嵐 幹）は、2026年2月4日～5日に、全国47都道府県に在住する20～79歳の男女2,400人を対象に「ミラノ・コルティナ冬季オリンピックに関する調査（2026年）」を実施しました。今回は、開幕直前編として、興味度、観たい競技や開会式・閉会式、観戦する際のポイント、応援する選手・チームについて分析をしました。

■調査結果（一部抜粋）

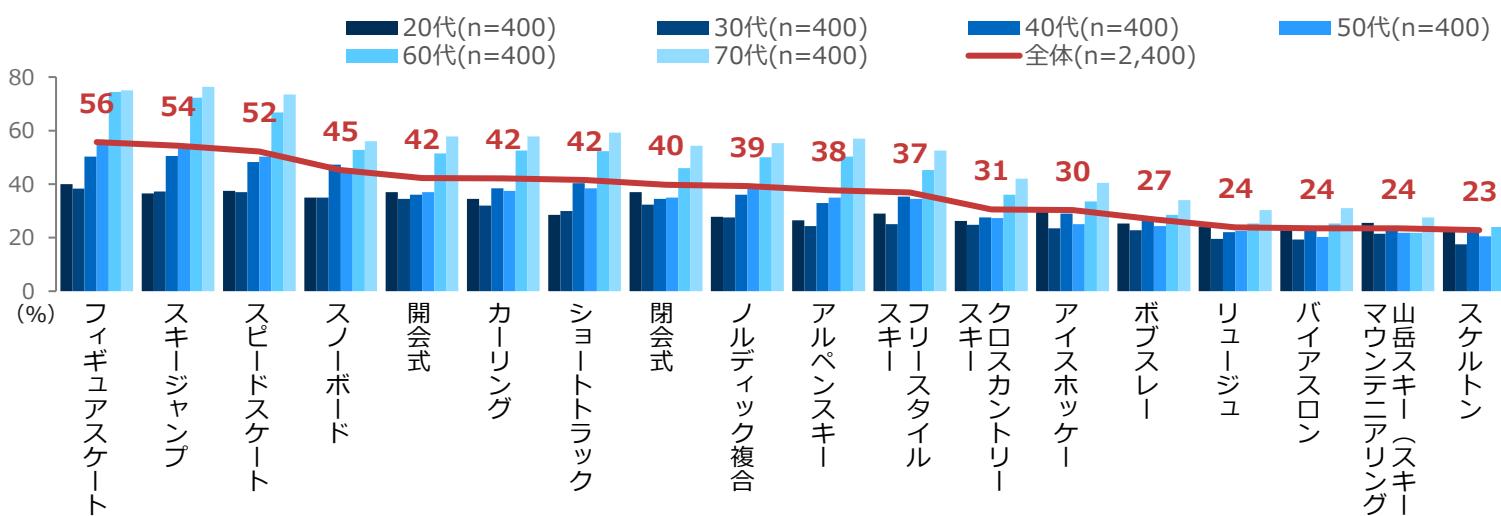
- 【オリンピックへの興味度】ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックの興味度は、「とても興味がある」18%、「やや興味がある」33%、合わせて51%。男性と60～70代の興味度は高く、最も低いのは30代。<図1>
- 【観たい競技や開会式・閉会式】16の競技と開会式・閉会式を呈示し、4段階で観たいものを聴取した。とても+やや観たいは、「フィギュアスケート」56%、「スキージャンプ」54%、「スピードスケート」52%がTOP3で、いずれも日本のメダル獲得に期待が持てる競技があつた。次いで「スノーボード」「開会式」「カーリング」「ショートトラック」など。特に60～70代は多くの競技で観たい割合が高い。<図2>
- 【観戦をする際のポイント】オリンピックを観ると仮定した場合のポイントを2択で確認したところ、「気軽に楽しみたい」「ルールがシンプル」「1人でじっくり観戦したい」「競技そのものが好き」「競技内容を楽しむ」がTOP5。<図3>
- 【応援する選手・チーム】自由回答で応援する選手・チームを聴取した結果、スピードスケートの「高木美帆」、フィギュアスケートの「坂本花織」、スノーボードの「平野歩夢」、スキージャンプの「小林陵侑」「高梨沙羅」と複数回のオリンピック出場経験をもつ選手が上位についた。<図4>

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。<https://www.cross-m.co.jp/report/20260210olympics>

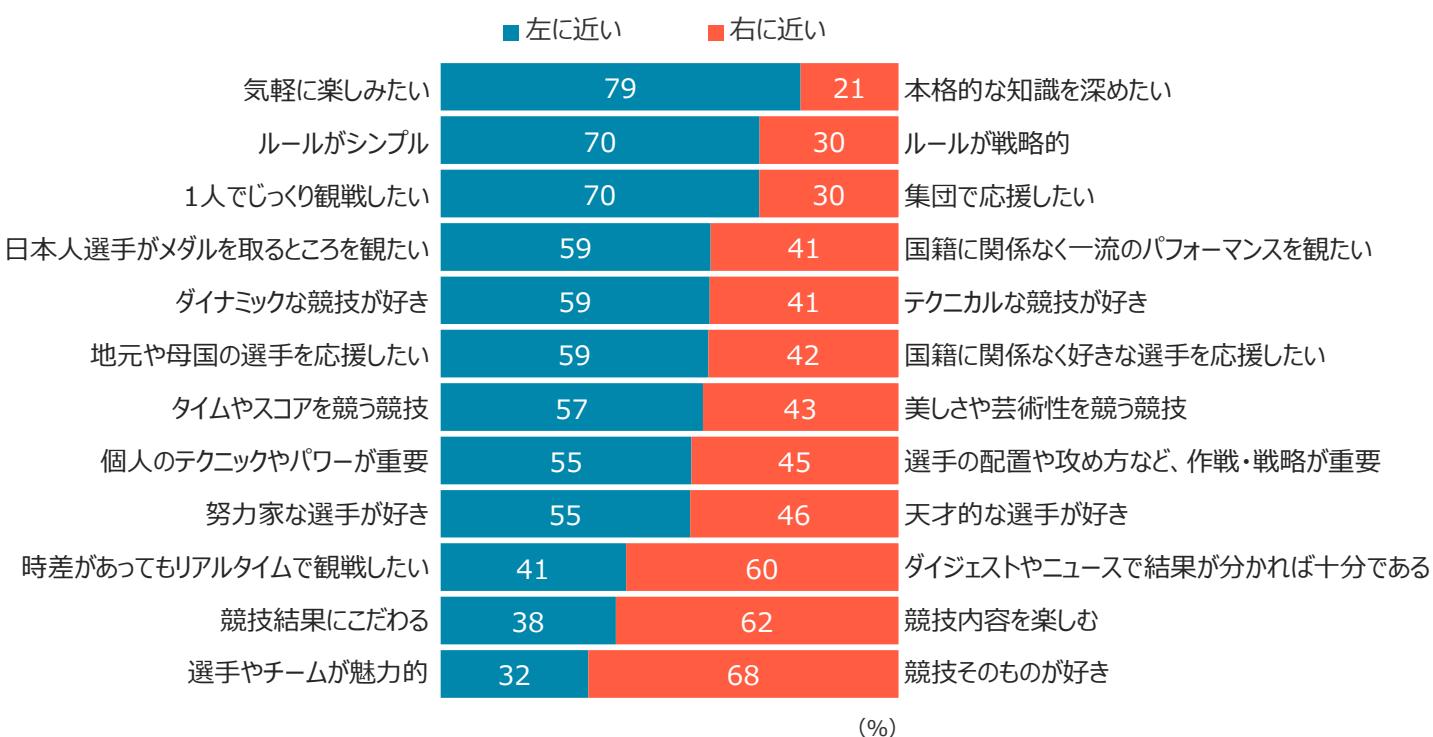
<図1>ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック興味度（単一回答）



<図2> 観たい競技・開会式 (各单一回答: 4段階評価で聴取／とても+やや観たい割合)



<図3> 観戦をする際のポイント (単一回答: n=2,400)



<図4> 応援する選手・チーム (自由回答) ※件数をカウントして集計／10位以上を掲載

* 敬称略／名前が判別できる選手は寄せてカウント／日本チーム除く

1 高木美帆	163	6位 鍵山優真	38
2 坂本花織	157	7位 フォルティウス	28
3 平野歩夢	95	8位 りくりゅうペア	11
4 小林陵侑	84	9位 吉村紗也香	9
5 高梨沙羅	80	10位 中井亜美	7 (件)

■レポート項目一覧

- 属性設問（性別／年代／未既婚／居住地／同居家族人数／同居家族／子どもの有無／同居子どもの学齢／職業）
- 調査結果サマリー

▼調査結果詳細

- スポーツ（観る・自身で行う）への興味度
- スポーツ全般に対する考え方
- スポーツイベントの接触経験
- 夏季・冬季合わせたオリンピックへの興味度
- ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックへの興味度
- ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックで観たい競技
- ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックを観ると仮定した場合のポイント
- ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックで応援したい選手やチーム（自由回答抜粋）
- オリンピックやプロ・アマチュアのスポーツに関する情報収集（直近1年間）

◆レポートのダウンロードはこちらから <https://www.cross-m.co.jp/report/20260210olympics>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ（クロス・マーケティング セルフ型
アンケートツール「QiQUMO」使用） 調査期間 : 2026年2月4日(水)～5日（木）
有効回答数 : 本調査2,400サンプル

調査地域 : 全国47都道府県

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

調査対象 : 20～79歳の男女

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると…」